

口腔ケア担当の皆さんへ

利用者さん、介護担当者が新型コロナウイルスに感染しないために

ご高齢者や基礎疾患、特に呼吸器系の病気を過去に経験または、罹られている方は、重症になる可能性が高いとされています。利用者さん、介護担当者がウイルスに感染しないために、口腔ケアの時に気をつけてほしいことをまとめました。

1. 利用者さんの口腔ケアをするときは、ケア担当者は、グローブ、マスク、メガネを着用しましょう。

ウイルスは唾液を介して感染します。口腔ケアをする際は、利用者さんとの距離が近くなります。また、お声掛けする際に、ケア担当者の唾液が利用者さんに飛散する可能性があります。さらに、利用者さんからケア担当者への感染を防止するためにも、グローブ、マスク、防護用メガネの着用をしましょう。

2. 利用者さんの口腔ケアをするときは、唾液が飛ばないように気を付けましょう

強い力で歯ブラシで歯をこすると、唾液が口の外に広く飛散します。「優しく丁寧に」を心がけましょう。

3. 入れ歯、歯ブラシの手入れの際には、水を流しながら行いましょう

入れ歯を歯ブラシで手入れをする際も、入れ歯についての唾液が飛散しないように水を流しながら行いましょう。また、歯ブラシの手入れの際にも歯ブラシについての唾液が飛散しないように、水を流しながら行いましょう。

